

平戸市出身関取誕生

平戸海、十両昇進

本市出身の平戸海が十両昇進決定

大相撲令和3年9月場所を自己最高位の東幕下2枚目で迎えた紐差町出身の平戸海。初日から2連敗を喫しますが、そこから5連勝で巻き返し、5勝2敗の好成績を残しました。その結果を受け、本場所終了後に行われた番付編成会議において、十両昇進が決定しました。
本市出身の力士が関取に昇進するのは、平成17年の合併以来、初のこととなります。また、平戸海が所属する境川部屋でも平成22年9月以来、11年ぶりの関取誕生となりました。

全国大会で活躍

平戸海が相撲を始めたのは、小学1年生のころ。このころから、同年の子どもたちに比べ身体が大きかった平戸海は、地域の小中学生が所属する紐差相撲クラブに入部しました。体格を活かし県大会・九州大会で好成績を残していた平戸海ですが、小学4・5年生のときは、同じ相手に連敗しよく泣いていたそうです。

中学校に上がると、雨の日もクラブが休みの日も相撲場に行き、黙々と稽古に励む日々が続きます。その努力が実り、中学3年生の時には、全国中学校相撲選手権大会で5位入賞を果たします。
中学卒業後、プロの道へ

その活躍が境川部屋の親方の目に留まり、プロの道にスカウトされました。強豪高校からも勧誘を受けていた平戸海ですが、小学校の卒業式でも発表した「関取になりたい」という夢を追いかけ、境川部屋への入門を決意します。

新弟子の時に語った「5年で関取、10年で横綱」という目標達成へ着実に進む平戸海。父親の大作さんは「本人は、やっとスタートラインに立ったという気持ち。大きな怪我なく目標に向かって頑張ってほしい」と話します。

十両昇進の会見で「九州を沸かせるように頑張りたい。平戸の名を全国に広めたい」と語った平戸海。平戸の名をしこ名に背負い、郷土の誇りを胸に更なる高みを目指して、これからも相撲道を突き進みます。平戸海の今後の活躍に注目です。

ひらどうみ 平戸海 ゆうき 雄貴

- ▼本名 坂口 雄貴
- ▼年齢 21歳
- ▼出身 紐差町
- ▼身長・体重 174.9cm・133.8kg

市民の皆さんへ

今は十両に昇進できたことに安心する気持ちと同時に、いつも応援して下さる市民の皆さんに1つ恩返しができることを嬉しく思います。新十両の九州場所では、好成績を残せるよう15日間頑張ります。

今後は、幕内を目指してより一層稽古に精進しますので、今後とも応援よろしくお願いたします。

平戸海後援会

令和3年7月、平戸海の今後の精進と活躍を応援するため、「平戸海後援会」が設立されました。詳しくは、下記までお問い合わせください。

○平戸海後援会事務所

▼住所 平戸市紐差町1071番地
(三輪神社社務所内)

▼TEL・FAX 28-0468

新十両は九州場所で

平戸海は新十両を九州場所で迎えます。平戸から平戸海を応援しましょう。

▼大相撲九州場所

11月14日(日)～28日(日)

十両昇進までのあゆみ

令和3年
9月場所で勝ち越し、十両昇進決定



平成28年
中学校卒業後、境川部屋に入門



平成28年(中学3年)
全国中学校相撲選手権大会5位入賞



平成19年(小学1年)
紐差相撲クラブで相撲を始める

